

あなたを守る 地域のつながり

久が原地区 管内	人口	男	12,540人
		女	12,859人
		計	25,399人
	世帯	11,283世帯	
平成16年3月1日現在			

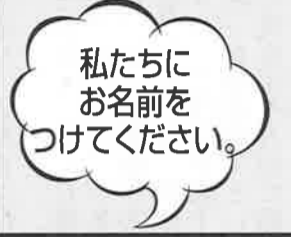
# くがはら

発行：わがまち大田久が原地区  
推進委員会  
編集：地域情報紙「くがはら」  
編集委員会  
事務局：大田区久が原特別出張所  
〒146-0085 大田区久が原4-12-10  
TEL (3752) 4271  
FAX (3752) 4514  
題字：三木兼吉

皆さん、この写真の二人に見覚えありませんか。どこか見たけれど思いだせないという方もおいでではないでしょうか。

この像は、いつも皆さんが通っている久が原駅前前の川崎信用金庫の脇にちよこんと並んで立って、皆さんの買い物や通勤などの往き来を優しく見守っています。いまだにあと数年にライラック通りと一緒

これ、なんだろう？  
「なかよし」像



私たちに  
お名前を  
つけてください。

二月十八日と二十四日の二日間、東調布第三小学校の五年生が年長組の子どもたちとの交流のため、来園してくれました。五年生は、今年度六年生になったとき、新一年生のお世話をしてくださるのと、その準備としての企画だそうです。

初日、初めはちよっと緊張しながら、五年生の自己紹介を聞いている年長の子どもたちででした。その後、「ドッジボール」と「どーんじゃんけん」、「だるまさんがころんだ」、それぞれやりたいもの

学校ってどんなところかな？  
五年生と幼稚園児の  
交流会  
こひつじ幼稚園



に分かれて遊びましたが、時間がたつにつれ、意気投合、歓声をあげながら和気あいあい楽しめました。ドッジボールでは、さすが五年生、力の加減をしてくれながら、ルールがきちんと守られるように上手なコーチもしてくれました。

二日目は、学校にはどんな授業があるのかを劇に見せてくれたり、楽しい手品も見せてくれました。

それぞれ、一時間ほどの交流の時間でしたが、優しく頼もしい五年生に年長の子どもたちはすっかり憧れを抱いたようでした。五年生が帰っていくときは、見えなくなるまで手を振るほどでした。

小学生になるにあたって、期待もある反面、不安もあるにちがいないこの時期、小学生との触れ合いの経験はとて貴重な経験になったと思います。昔のように、地域の中で、異年齢児が群れて遊ぶ風景が見られなくなったことは



に誕生しました。

このライラック通りの舗道には、その名もライラックの木が植栽され、子どもたちの書いた絵や案内標が置かれています。この通りに、「地域に住む人々が、買い物や通勤に気軽にやすめるポケットパーク」と商店街の人たちが考え、川崎信用金庫にお願いして場所を提供してもらったそうです。

お名前をつけてね！  
連絡先 TEL3752-4271

この可愛らしい二人の童を招くにあたって、商店街の人たちが製作者(馬越正夫さん)に、「ポケットパークにふさわしい、ここに座っただけでなにか心の和むものを」と特別にお願いして、この二人が誕生したそうです。そして、ポケットパークなので公衆電話ボックスも一緒に設置しました。

誕生当日は、この二人のために商店街の婦人部の人たちが



本当に残念なことですが、子どもの心は今も昔も変わらぬのかもしれない。たくさんの人との温かい交流の中で、子どもたちが育まれますことを願います。

(主任 北沢潤子)

防犯・防災シリーズ⑦  
単身赴任の父は  
災害弱者なの？!  
近所付き合いがないと、  
災害弱者に



皆さんは、災害弱者というと身体の不自由な方や高齢者だと考えていませんか。確かにこれらの方は、地震などの災害のとき、健康な人に比べ多くのハンデをかかえています。これらの方を守るためには、地域のあたたかい協力が必要です。

ところが、単身赴任のお父さんや一人暮らしの若者も、災害弱者にあたると思われられます。これらは、ほとんどの時間を職場や学校などで過ごし、家に寝るだけの生活が一般的です。隣近所との付き合いがなく、だれともあいさつをしない生活をつづけています。これらの方が大震災に遭遇したとき、アパートの下敷きになってもだれにも気づいてもらえず、助けってもらえないのです。実際、阪神淡路大震災のとき、だれに

が歌を歌ってお祝いしてくれただけで、そのときの感激がまだ忘れられない、と二人の内緒話がどこからとなく聞こえてくるような気がします。

若々しい、なかよしの二人の、これからも年も取らずに、皆さんと一緒に久が原に住んで行きたい、と言っている声が聞こえているのは私だけでしょうか。

四季折々、あどけなさの残る表情で佇んでいるなかよしの二人を、これからも可愛がってください。よろしくお願ひします。

(小倉 敦司)



も気づかれずに死亡した例が報告されています。単身赴任や若者の一人暮らしであっても、隣近所とのお付き合いがいかに大切であるかが分かります。

先日、大田区主催で、災害弱者(災害時要援護者)支援を考える講習会があり、そのとき、前述のような話が紹介されました。大田区では、災害に弱い立場にある方たちを守るために、近隣の人たちや地域ぐるみのあたたかい協力をよびかけています。

(佐々木 琢磨)

「久が原十選」募集のお知らせ

いよいよ作品を受け付けます。

受付期間 平成16年4月1日～11月1日

内容 名所、四季の風景等、久が原で推奨したい写真や絵画。

サイズは自由。

受付場所 久が原特別出張所  
地域情報紙担当

☎3752-4271

ご応募おまちしています

# イベント情報

- 草団子づくり・花祭り  
【日 時】4月3日(土) 10時  
【会 場】本光寺  
・子どもたちと一緒にもちつきをしましょう。
- 道々橋自治会総会  
【日 時】4月17日(土) 18時  
【会 場】道々橋八幡神社社務所
- 久が原東寿会定期総会  
【開催日】4月17日(土)  
【会 場】東部八幡神社社務所
- 久が原東市民消防放水訓練  
【日 時】4月18日(日) 12時半  
【会 場】久が原五丁目10先消防水利より
- 久が原西自治会定期総会  
【開催日】4月24日(土)  
【会 場】久が原会館
- 子どもガーデンパーティー  
【日 時】4月25日(日) 10時～15時  
【会 場】洗足池公園
- プロムナードコンサート  
【開催日】4月下旬  
【会 場】久が原南自治会会館
- 久が原南自治会定期総会  
【開催日】5月16日(日) 13時～15時  
【会 場】久が原南自治会会館
- 久が原南自治会庭木消毒作業  
・5月下旬に、自治会員の庭木消毒を行います。
- 久が原東寿会誕生会  
【日 時】6月10日(木) 13時20分  
【会 場】池上会館
- 久が原南自治会防災訓練  
およびポンプ操作発表  
・6月27日(日) 9時30分～11時に行う予定。  
以上詳しくは  
久が原特別出張所まで  
(3752) 4271



(上) 左側に古い木造庁舎が見えます  
(下) 新庁舎移転直前の建物

## 思い出の久が原出張所 久が原特別出張所 移転の歴史

本年三月十九日をもって私たちが慣れ親しんだ久が原特別出張所は閉鎖され、別掲のとおり、久原小学校に併設された新庁舎に移転しました。久が原特別出張所は、昭和二十年(一九四五)以前からあった町会事務所の事務を戦後に引き継ぎ、連絡事務所として生活物資の配給等に関する事務を取り扱うために、当初、西地区では久が原三丁目交差点脇田島酒店(現セブンイレブン)隣(宮田宅)、東

地区では前出張所南側の野口宅に置かれていたものを、久原小学校内に大森支所第六出張所(昭和二十二年十月一日からは調布支所第四出張所)として設置されました。その後、昭和二十三年(一九四八)四月一日に前庁舎のあった地(久が原二一九一三)に移転し、執務が開始されました。当時は木造瓦葺三十二坪二階建ての庁舎で、一階が窓口業務室、二階が所長室と会議室といった構成でした。

昭和二十六年十二月一日現在の人口は一万四八一三名(二万五三二二)、世帯数三六一八(一万二二九七)世帯(いずれも( )内は平成十五年十二月一日現在数)といった規模で現在より人口で約半分、世帯数では三分の一の数でした。所長以下係長二名、係員七名、用務員一名計十一名の職員がこの木造新庁舎で執務し、戸籍業務や配給取り扱業務を行ってまいりました。木造庁舎の西隣に、鉄筋三階建ての前庁舎が建設されたのは昭和四十年(一九六五)九月八日ですので、十七年間木造庁舎での業務が行われていたわけです。久が原の高台に建てられた鉄筋三階地下一階の前庁舎は、屋上からの眺望はすばらしく、久が原の町を三百六十度一望することが出来ました。北側の正面入口から見ると三階の建物ですが、南側からの景観は四階建てビルが高々とそびえ立って見え、城砦の感じすらしました。(小原 洪二)



久が原特別出張所は、久原小学校校舎棟一階部分に移転

## ピカピカの新庁舎が完成 久が原特別出張所 移転のお知らせ

「春が来た、春が来た、どこに来た、山に来た、里に来た。」という懐かしい文部省唱歌は、明治四十三年七月に「尋常小学校読本唱歌」に制定とあります。その二年後に久が原でうぶ声をあげられたのが喜楽会会長の篠沢くさんに九十三才です。



## 久が原の人シリーズ⑧ 篠沢くさんに 久が原の生き字引 おしゃれで、若々しい、すてきな、老人会の会長さん

大変お元気で、二十七年も永きにわたり、久が原西地区の老人会(喜楽会)の発展につくされました。今日までこられた間には色々とお苦労がございましたが、それにも寛大な気持ちで持ち前のバイタリティーで、楽しい憩いの場所を築いてこられたのかも知れません。会員も、戦争というおぞましい体験をくぐって来た時代の人がほとんどではないでしょうか。嬉しいこと、悲しいこと等をのりこえ、思い出として語り合えます。喜楽会は、初代会長さんから引継ぎ、現在の篠沢さんが一番永いです。久が原地区では早くから活躍し、ゲートボール、民謡、歌、旅行、そして八幡様の祭礼のお手伝い等楽しく参加した思い出がたくさんあります。明治、大正、昭和、平成と

【移転日】平成十六年三月二十二日  
【新庁舎】久が原四丁目二番十号  
TEL (3752) 4271  
FAX (3752) 4514  
※電話・ファックス番号は変わります。  
新庁舎は、ロビーも駐車スペースも広くなり、地域の多くの方々にとって利用しやすい施設となりました。今後どうぞよろしくお願いたします。

## 委員会からの お知らせ

港・品川・目黒・世田谷・大田の五区共同運営による臨海斎場(東海一丁目)は、本年一月十五日(木)から利

用開始となりました。斎場へ行く路線バスは、通夜・告別式の時間帯にあわせて増発されています。多くの方にとって、利用しやすい施設になることを期待しています。

## 編集後記

○四月は新年生誕生の月です。今年「こひつし幼稚園」の先生に新年生入学前の様子をうかがいました。早く学校になんて下さい。○「あなたも災害弱者のひとり?」災害発生時に倒れた建物の下敷きになって、誰にも知られず、救助されることもないとなったら、日頃から隣近所とのあいさつを心掛けましょう。(おばら)



(黒柳美恵子)

